

2013年9月2日

<報道各位>

東京国立近代美術館
ユーシーカード株式会社

観覧料をクレジットカード及び電子マネー等で支払い可能に！
「東京国立近代美術館」でクレジットカード及び
電子マネーサービスの取扱い開始

みずほフィナンシャルグループの一員であるユーシーカード株式会社（以下：UCカード、本社：東京都港区、代表取締役社長：樋口 一成）と、東京国立近代美術館（所在地：東京都千代田区、館長：加茂川 幸夫）は、美術館観覧料におけるクレジットカード等での決済サービスを東京国立近代美術館へ導入することに合意いたしました。

2013年9月3日より利用可能となります。

本サービスでは、お客様が東京国立近代美術館（本館・工芸館）の観覧チケットを購入する際に、その代金を、UCカードをはじめとする MasterCard・Visa の国際ブランドが付いた全てのクレジットカードに加え、J-Debit、電子マネー「iD」、銀聯カード、交通系電子マネー（Kitaca・PASMO・Suica・manaca（マナカ）・TOICA・ICOCA・はやかけん・nimoca・SUGOCA）で、スピーディにお支払いいただくことが可能となります。

近年、比較的小額な美術館の観覧料については、小銭を出し入れする煩わしさがなくなることから、クレジットカードや電子マネーでの決済を要望する声が高まっておりますが、まだまだ現金の取扱いが多いのが現状です。

東京国立近代美術館では、そのような要望にお応えするべく、2013年9月3日より美術館観覧料におけるクレジットカード、J-Debit、電子マネー「iD」、銀聯カード、交通系電子マネー（Kitaca・PASMO・Suica・manaca（マナカ）・TOICA・ICOCA・はやかけん・nimoca・SUGOCA）での決済サービスを開始することといたしました。

本サービスの導入により、より一層、入場時の支払い時間を短縮し、お客様の利便性を向上できる効果があるほか、現金管理業務を削減できる効果もあります。

なお、2013年9月3日より、東京国立近代美術館（本館）では、「竹内栖鳳展 近代日本画の巨人」（2013年9月3日～10月14日）の開催を予定しており、多くのご来場者を見込んでいます。

UCカードは、今後も美術館でのキャッシュレス化の拡大に努めてまいります。

※「iD」は株式会社NTTドコモの商標です。

「Kitaca」は北海道旅客鉄道株式会社の登録商標です。「PASMO」は株式会社パスモの登録商標です。

「Suica」は東日本旅客鉄道株式会社の登録商標です。「manaca」「マナカ」は株式会社名古屋交通開発機構及び株式会社エムアイシーの登録商標です。

「TOICA」は東海旅客鉄道株式会社の登録商標です。「ICOCA」は西日本旅客鉄道株式会社の登録商標です。

「はやかけん」は福岡市交通局の登録商標です。「nimoca」は西日本鉄道株式会社の登録商標です。

「SUGOCA」は九州旅客鉄道株式会社の登録商標です。

<東京国立近代美術館（観覧券販売窓口）について>

住 所 〒102-8322 東京都千代田区北の丸公園 3-1
開館時間 午前 10 時～午後 5 時（入場は閉館の 30 分前）
※毎週金曜日午後 8 時まで開館
休 館 日 毎週月曜日
（ただし、月曜日が祝日又は祝日の振替休日となる場合は開館し、翌日の火曜日が休館）
観覧料 所蔵作品展 一般：420 円（210 円） 大学生：130 円（70 円）
※（ ）内は 20 名以上の団体料金
※高校生以下および 18 歳未満、65 歳以上、障害者手帳をお持ちの方（付添者は原則 1 名まで）、キャンパスメンバーズ、MOMAT パスポートをお持ちの方は無料です。それぞれ入館の際、学生証、健康保険証、運転免許証などの年齢の分かるもの、障害者手帳等をご提示ください。
※特別展・共催展の観覧料はその都度別に定めます。

以上